

令和 7 年 8 月分

	件名	内容（原則、原文のまま記載しています。）	町の回答・対応	担当課
①	子ども達の意見を聞く会	沖縄県の豆記者として選ばれた小中学生の皆さんが、総理官邸を訪問と有りました。 島本町も子ども達と町長や部長とのコミュニケーション（子ども達の思い）が取れる場の検討をお願いしたい。	子どもたちと町長等のコミュニケーションが取れる場の設定といたしましては、過去に小学校で総合的な学習の時間等で発見した島本町の課題について、議場を使って町長等に課題解消のための提言を行った事例がございます。 今後も、児童生徒の学習内容に基づき、適切な発表の場の設定について、各校に指導助言してまいります。	教育推進課
②	鳥の糞被害について	毎年この時期になると、鳥が大量に集まり自宅や周辺道路に大量に糞が落ちており、とても不衛生で困っています。 今年は更に増えている道路や自宅のベランダ、車に大量に汚染しています。 洗濯物も外に干せない程なので、島本町として何か対策を行って頂きたいのですが対応できますか？	ご要望の内容につきまして、現地周辺の確認を行ったうえで、本町として効果的な対策の可否について、検討させていただきます。	環境課
③	詐欺の電話についての注意喚起	連日、年金機構を装った詐欺の電話があります。 私は留守設定にしていますので電話には出ませんが、もっと高齢の方は連日の電話に不安を抱かれるのではないかと。 私もあまりにも毎日の電話に不安を感じマイナポータルで確認をしました。 年金機構ではそのような電話を音声案内で知らせることはないと言っていますが、このようなご時世ですので広報等で強く注意喚起をされたほうが良いかと思います。年金支給月によく電話がかかってくるので。	この度は、年金機構を装った詐欺電話に関する貴重なご意見をお寄せいただき、誠にありがとうございました。 ご指摘のとおり、近年、年金機構や公的機関を名乗る不審な電話による詐欺被害が全国的に発生しており、高齢者をはじめ多くの方々にご不安を抱えておられることは、承知しております。 年金機構におきましては、公式ウェブサイトや広報資料等を通じて、「年金機構から音声ガイダンス等による電話連絡は行っていない」旨を繰り返し案内して、その具体的な内容についても注意喚起に努めております。 また、住民の方から個別の案件について、島本町に情報提供があった際には、広報の作成を待たずして、その都度、「島本タウンメール」及び「島本町公式ライン」で即時周知を図っております。この度いただきましたご意見につきましては、今後の広報活動等の参考とさせていただきます。 引き続き、不審な電話や案内には十分ご注意ください、万が一、不審な点がございましたら、高槻警察署にもご相談いただきますようお願い申し上げます。	保険年金課

令和 7 年 8 月分

	件名	内容（原則、原文のまま記載しています。）	町の回答・対応	担当課
④	●●保育園給食室について	●●●●●保育園で働いていますが、暑くて暑くて毎日滴る汗をかいています。1日何回も着替えて、調理中は調理室の中が40度超えています。調理するので、湯気もすごくて、湿度もひどいです。 クーラーはありますが、調理中は全く効かずにいついて?と何回も確認するぐらいです。議員さんや、役場の方に調理中に一度見に来てほしいぐらいです。 もっとクーラーをつけるとか、スポットクーラーをつけるとか、対策してもらえないのですか？	保育所給食については、令和6年度から調理業務等については、民間事業者に委託し実施しているところであり、貴方様もその事業所に所属されていることと思いますので、申し出されたい事項がございましたら、まずは、貴方様が所属する事業者を通じてお申し出ください。 なお、●●保育所給食室の空調については、令和6年度に新しい機器に更新したところであり、また本事案内容については、事業者と既に話をしているところであることを申し添えます。	保育幼稚園課
⑤	ツバメの巣の対策お願い(保護)	高浜三丁目2-30の路地の交差点(コーナン薬局前)のところの新幹線と阪急の高架の軒下に毎年ツバメが巣を作るのですが、新幹線や電車の振動と揺れなのか、毎年巣ごともしくは雛が道路上(交差点手前の高架下の道)に落ちて通っていく車に踏まれて死んでしまいます。 毎年同じところに巣を作ってしまう、犠牲になっています。網を張るや巣箱の設置などで巣を作らないように、もしくは落ちないように保護の対策をして頂けないでしょうか。ご検討をお願いします。 (一昨年、去年は巣ごと落ちて全羽轢かれていました。今年も落ちています。)	ご要望の内容につきまして、高架軒下のツバメの巣が落ちている状況への対応について、JR東海関西支社鳥飼保線所に電話で申し伝えました。 その際、先方より以下の回答をいただきました： 「場所によっては、ネットや網を設置することが可能な場合もございます。ただし、鳩の場合は剣山などの対策を取ることがございますが、ツバメについてはその方法は適さないのが一般的です。まずは、ご報告いただいた箇所の現地確認を行い、そのうえで効果的な対策が可能かどうか検討させていただきます。」 つきましては、現地確認や具体的な対策について先方の対応を待ちつつ、状況が進展するまでの間、引き続き経過を見守っていただけますようお願いいたします。 本町としましても、いただいたお声に応じ、関係機関と連携しながら適切な対応を検討すると共に、より住みやすい町づくりに繋げてまいりたいと考えています。	環境課
⑥	●●保育園の樹木剪定	最近敷地内から道路や歩道に樹木枝が伸び出している所があります。 茨木土木、都市整備課にお願いして剪定をして頂いています。 今回●●保育園からはみ出しですので保育幼稚園課より●●保育園にご連絡頂けませんか。 特に雨の日に傘に当たるのです。 正門横と反対側入り口付近です。 本来は町道ですので都市整備課での剪定でもよいのですが、●●保育園にも意識して頂きたいので保育幼稚園課からのご指導をお願いします。 伐採で無く剪定です。	本町から●●保育園にご指摘の内容についてお伝えさせていただきましたところ、令和7年8月14日に樹木等の剪定を実施したとの報告を受けました。また、同園には今後もご注意くださいようお願いしております。 何卒ご理解の程よろしくお願い申し上げます。	保育幼稚園課

令和 7 年 8 月分

	件名	内容（原則、原文のまま記載しています。）	町の回答・対応	担当課
⑦	敷地内の川に真っ白な液体が流れてくる件	昨年から時々、敷地内の川に真っ白な液体や砂が大量に流れてきていて環境課に今年冬にも不安を訴えたが返答なかった。3日前に知った話では二軒隣の池の鯉が全て死んだ後池の土を役場が入れ替えをした事を知りました。我が家でも川に溜まった白い物と砂の堆積物を川から上げて乾かしていた場所は7ヶ月たった今でも雑草すら生えてきません。川の底は土だったのに今はクリーム色の石のように固まっています。 きちんと調べ下さい。池の鯉が死んだのは1年以上前で何故その時に地域住民に説明していなかったのですか？この地域は自宅の畑に川の水を使うのが通常です。鯉は直ぐ死んでも人間の健康被害は確認できなかったから注意喚起しなかったのですか？ 今年6月の川が白いの写真を添付したいと思います。添付先教えて下さい。	・先週、以前白濁が見られた川の現場確認をしたところ、白濁ではなく、何か沈殿しているように見受けられました。水質簡易検査（8項目）をさせていただいたところ、pH値のみアルカリ性を示し、それ以外の項目は正常値でした。 ・水質簡易検査後、上流や下流を確認しましたが、汚染されている状況は見受けられませんでした。 ・大阪府に対し、現場の場所、検査結果等について情報提供を行いました。原因は不明であり、現段階では動けないということでした。ただ、環境課にて沈殿物を確認したことを水路管理担当部署にはお伝えさせていただきました。 ・白濁が発生していないタイミングだと原因の特定が難しいため、今後、再度白濁が確認されたら環境課までご連絡いただけるとありがたいです。	環境課
⑧	JR島本駅東側の階段の手すりについて	JR島本駅には西側と東側、どちらにも広い階段がありますが、西側にのみ階段の間に手すりがもう一つあります。東側にも中央部分に手すりの増設をお願いしたいです。 というのも先月、西側で、小学5年生くらいの男の子が手すりを持たずに階段を走って降りていて、途中で足を滑らせ、6段ほど階段を飛ばして、50代くらいの男性の後ろに着地すると言った怖い場面に出会いました。 幸いにも男性のガタイがよく、また、手すりを握られていたため、男の子を背中で受け止め、大事故には繋がらなかった。（男の子はしばらく放心状態でしたが、反省していたようです）これが手すりのない東側で起こっていた場合、とても大きな事故になっていたと思われます。 東側は間の手すりがないため、広い階段の中央部分が有効活用されておらず、足を滑らせた時にとても危険です。ぜひ東側階段の中央に手すりの増設をお願いします。 島本町ではなく、JRの管轄の場合は、島本町からJRにご提案いただけないでしょうか。 ご検討よろしくお願いいたします。	JR島本駅西口階段に設置しております手摺につきましては、一部の時間帯に、通学や通勤利用者が集中して利用することで、当該階段の通行量が飽和状態となる場面があり、万が一転落した場合、多数のけが人が発生することが想定されることから、安全対策として手摺を設置した経緯がございます。 東口階段におきましては、現時点においては、西口階段の状況のように飽和状態となる状況は確認されておらず、既に設置しております、両側の手摺をご利用の上、安全に通行していただきたいと考えておりますが、今後の東口階段の利用状況について、経過観察を行い、必要に応じて対策を検討してまいりたいと考えておりますので、ご理解賜りますようお願い申し上げます。	都市整備課

令和 7 年 8 月分

	件名	内容（原則、原文のまま記載しています。）	町の回答・対応	担当課
⑨	学童保育室と小学校校舎 管理運営について	私は、第 4 小学校内の学童保育室に子どもを入室させており、学校の長期休業時も毎日通わせています。また、夏季に関しては、近隣に同年代で朝の登校を待ち合わせて一緒に行ける子もおらず、毎日親が自転車ですべて送っています。親はいずれも勤務先の就業時間の関係で、8 時には電車に乗る必要があることから、7 時 50 分には子どもを第 4 小学校内で待たせる必要があります。学童保育室自体は 8 時に開室なのは十分理解していますが、前述のような理由で、7 時 45 分頃に小学校内の日陰で子どもを待たせてもらっています。（校舎外には自転車置き場も含め、日陰で待てるような場所はありません。） そして、入口には警備なのか見守りなのかで、シルバー人材センターらしき高齢の方（黄緑のジャンパーを着ておられます）が管理でおられるのですが、人が変わる度に「8 時からしか入れないよ」と言われ、事情を説明しています。原則 8 時からなのは分かっていますが、日陰で開室まで待たせてもらうくらいは大目に見ていただきたいですし、それが可能であれば、警備の方にも周知していただきたいです。毎度、身勝手のように言われるのは正直言って良い感情にはなりません。原則は分かるので、時間前に校門に入る場合は、数百円追加料金がかかる等があれば理解できます。ただ、繰り返しになりますが、家庭や環境の状況もあるので、日陰で立って待たせていただくくらいは大目に見ていただけないでしょうか。先日、おられた校長も「入室はまだやけど、日陰で待つ」と言っていましたので、施設管理者はそういう理解をされていると思うので、ご検討ください。	この度は貴重なご意見をいただきありがとうございます。 夏季休暇期間における学童保育室登室にかかる開室時間前の学校敷地内での待機については、今回のご意見を受けまして、熱中症対策の一環として、小中学校維持管理業務を委託しているシルバー人材センターに対し、お子様が安全な場所で待機できるよう、学童開室時間前の学校敷地内への入場について留意するよう、周知いたしました。 今後も児童の安全と健全育成並びに保護者の仕事等と子育ての両立支援に努めてまいりますので、ご理解いただきますようお願い申し上げます。	教育総務課

令和 7 年 8 月分

	件名	内容（原則、原文のまま記載しています。）	町の回答・対応	担当課
⑩	待機児童の解消に向けて私が協力できること	いつも島本町の町政運営にご尽力いただき、誠にありがとうございます。 町の将来を見据えた取り組みに日々感謝しております。本当にありがとうございます。 さて、近所の議員さんから、数年後には待機児童が40人を超える見込みと伺いました。居ても立っても居られず、何か自分が協力できることはないかを考えたく、勝手ながら、メールしました。 いつときの感情に流されず、堅実に持続性を見据えて政策を推進される山田町長だからこそ、今後人口減少社会になる中で、保育所の増設に踏み切れない心中、痛いほどお察しいたします。なので、無責任に「保育所を増やしてください。」とお願いする気持ちは毛頭ございません。 ただ、子の親たちが、安心して住み続け、キャリア実現のために働き、結果として税収として町に返ってくる機会を、待機児童になることで易々潰してしまうことは、近所の現役世代の顔を見るほどに、居た堪れず、何とかしたい気持ちです。 財政面の課題解決の一助になるなら、私の持っている畑も保育所候補地として喜んで差し出します。老後資金で貯めていたお金も、いくらはお譲りできます。 その他、島本町に育てて貰った恩を、次の世代にお返しできることなら何でもやります。 どうか、待機児童を解消し、皆が「住んで良かった」と思える町の実現を何卒宜しくお願い申し上げます。 追伸 建設業界で働いてきた経験から、建設投資は「将来的に別用途に転用・売却する前提」で実質負担を見直すと、意外と小さく見える場合もございます。例えば将来は高齢者施設などに改築できる想定であれば、保育所増設の投資判断もしやすくなるのではないかと考えます。 釈迦に説法、大変失礼いたしました。 ※協力を願い出ている手前、回答を希望するに印を付けましたが、このメールが山田町長のお目に触れましたら、後の判断はお任せいたします。	この度は、本町の待機児童解消に向けてのご提案をいただき、誠にありがとうございます。 本町では、人口流入や保育需要の増加を受けて保育施設の利用者が年々増加しており、現在も待機児童が発生しております。増加する保育需要に対しましては、保育の質を確保した上で基準の範囲内で定員を超えて受入れを行う弾力的運用を活用し、当面の待機児童の解消を図っているほか、令和7年10月に新たに小規模保育事業所を1か所開所予定であることに加え、令和8年度に町立第一幼稚園において、3年保育、開園時間の延長及び給食の提供による機能の拡充を図り、保育を必要とされる世帯の皆様の選択肢の一つとしていただけるよう、事務を進めているところです。 しかしながら将来的には、人口減少社会を迎えることは、明白であることから、更なる保育所等の増設については慎重を期すべきであり、その点を踏まえ、適正規模での保育環境の維持管理を行ってまいりたいと考えております。 一般の申出人様からの格別のご提案につきましては、そのご高配に厚く御礼申し上げます。 今後、本町における待機児童対策として新たに保育所等の増設に向けて検討を進めることとなった際には、改めてご相談させていただきたく存じますので、何卒よろしく願い申し上げます。	保育幼稚園課
⑪	JR高架下通路について	せせらぎ公園付近から青葉へ抜けるJRの高架下の通路を利用する人も増えているが狭い為、改修を検討して頂きたいです。 自転車を通る、また日傘をさしている人も見受けられるので広くしてほしい。 また出入り口のポールはない方が（安全の問題があるのかもしれませんが）良いと思います。	当該箇所の拡幅に向けた改修につきましては、これまでに鉄道事業者と協議した経過がございますが、施工を行うには上部鉄道軌道への影響が非常に大きいことや、構造物を抜本的に改築する必要があるなど、鉄道への安全対策を行いながらの施工には、技術的な課題が多く、併せて、大規模の工事となるため財政的にも課題があるものと認識いたしております。 また、出入口付近に設置しておりますポールにつきましては、自転車同士の離合が大変危険であることから、自転車からの降車を促すことを目的に設置いたしておりますので、ご理解賜りますようお願い申し上げます。	都市整備課

※①⑥は同一人からの投稿です。